

厨房業界の脱炭素社会化へ向け水素燃焼オーブンを開発

株式会社中西製作所



“「いただきます」の未来をつくる。”をコーポレートスローガンに掲げている。画像は群馬工場

株式会社中西製作所は、1946年創業の業務用厨房機器メーカーです。学校給食向け厨房機器の開発から製造、販売、設計、施工、アフターサポートまで一貫して行っています。現在は病院、福祉施設、社員食堂、大手外食チェーンなど多様な調理施設へも提供領域を広げ、安心安全で効率的な調理環境づくりを支援しています。さらに、持続可能な社会の実現へ向け、環境に配慮した厨房機器の開発や調理現場の省人化、労働安全の確保、キャリア支援、食育連携などにも積極的に取り組んでおります。

水素関連の取組・導入実績

株式会社中西製作所は、協力会社である株式会社ヒートエナジーテック様と、連続式の水素燃焼オーブンを共同開発しました。これは、ヒートエナジーテック様の水素バーナー開発技術と、食器洗浄機や炊飯システム、連続式過熱水蒸気調理機など、当社が大型業務用厨房機器の開発・製造・販売を通じて培ってきたノウハウを融合させて実現したものです。炉内に配置した専用水素バーナーによって、コンベアで搬送される食材を加熱調理する仕組みとなっており、各種安全装置内蔵により安心してご利用いただけます。本製品の最大の特長は、調理品質と環境性能の両立です。水素燃焼の高い温度と、燃焼時に酸素と結合して水（水蒸気）が発生するという特性を活かし、短時間で食材の表面はカリッと、中はジューシーに仕上げます。燃焼ガスが無臭であるため、従来の燃焼調理に比べて食材本来の香りや味を保持できるメリットがあります。さらに、水素燃焼は二酸化炭素（CO₂）を排出しないことから、環境に優しい調理方法です。当社は脱炭素社会の実現と調理現場の環境負荷低減に向けて、今後も継続的な技術開発に努めてまいります。



ヒートエナジーテックと共同で開発した水素燃焼バーナー

今後の展開・事業計画

実用化・製品化を見据え、食品工場、大量調理施設（セントラルキッチン）、レストラン向けに製品ラインナップの計画を進めています。まずは水素調理の特徴を生かした製品開発と調理ソフトの開発を並行して行うことで、厨房における新たな調理シーンとしての水素の利活用を創出し、厨房業界の脱炭素社会化へ向けた潮流作りと、新たな食文化や食体験の提供に寄与することを目指します。



展示会やイベントに幅広く出展を計画。様々な食品企業様及びレストラン関係のお客様と水素調理の試験を実施、ご提案しております。

企業プロフィール

所在地	東京都中央区新川一丁目26番2号 新川NSビル		
設立年月	1958年8月	資本金	14億4,560万円
代表者	代表取締役社長 中西一真	WEBページ	https://www.nakanishi.co.jp/



担当部署

部署名	生産本部研究開発部
TEL	0270-30-5300
E-mail	ホームページよりお問い合わせください。